

令和6年度事業計画

1 普及啓発事業

道民への普及啓発を図るため、市民公開講座開催等、広報活動を実施する。

大項目	項目	事業内容
総務企画委員会	出前講座の実施	道内全域における高校・中学での「命の授業」実施
	市民公開講座等の開催	○ 道北支部 : 高校生を対象とした発信事業 ○ 道東支部 : 十勝、根釧地区情報交換
	継続的情報発信	YouTube チャンネルを活用し定期的・継続的に動画による情報発信
	意思表示促進活動の実施及びグリーンライトアップキャンペーンへの参画	これまでの実施に加え道南支部(函館地域)で実施するほか、協力頂ける企業等へ依頼し、実施場所を拡大し、啓発効果を高めていく
移植者委員会	移植体験を語るイベント等の開催	具体的には今後検討
事業案内誌発行		移植医療の理解・知識を深めるため案内誌を発行
その他 普及啓発活動		○ホームページ、SNS等での情報発信 ○リーフレット等作成

2 体制整備事業

北海道内医療機関の体制整備を図るため、次の内容により実施する。

大項目	項目	事業内容
北海道委託事業		臓器提供に係る全般的業務
ネットワーク補助事業		○事例発生時におけるあっせん対応事業 ○地域支援事業(提供施設訪問、講習会、グリーンリボンキャンペーン参加等)
移植医療委員会	院内 Co 講習会 (本部開催)	道知事からの(新規・更新)委嘱要件としての院内 Co 講習会(本部開催&道内一律)
	移植医療勉強会 (本部開催)	知識の普及を目的とした移植医療勉強会(本部開催&道内一律)
	進捗報告会 (本部開催)	提供事例、法改正内容周知や院内整備の進捗についての情報共有
	院内 Co 講習会実技部分 もしくは移植医療勉強会 (支部開催)	○少人数・対面を原則とし、各支部で実施 ○支部開催の院内 Co 講習会参加: 院内 Co 更新要件としても可

大項目	項目	事業内容
移植医療委員会	施設講習会	施設の特徴を勘案した内容による施設内講習会 (脳死下提供、心停止後の角膜・腎臓提供への特化など)
	関連学会との連携	9月～10月の救急学会地方会やICU地方会(当該Drが集まりやすい機会)で移植医療・臓器提供を議論
	救急医の集い(仮称)	情報交換の場としての集いを再開(若手救急医中心)
	提供施設訪問	施設訪問計画を自発的、依頼含め道COを中心に策定
	臓器提供支援体制の確立	2021年度からの厚労省:提供施設の連携体制構築事業@北大病院との連携で進める
	高感度脳波測定講習会	本部+3支部の4か所での開催を計画、連携体制構築事業との連携で進める
	臓器提供を振り返る会	事例発生施設での振り返りの会に参加
	中学生、高校生との連携強化(総務企画委員会共同)	「命の授業」を含め総務企画委員会のマターだが、その内容から移植医療委員会がサポート
	臓器提供に関するデータベースの構築	2000年以降の北海道における臓器提供に関する情報をデータベース化し、学術的解析を行う

3 北海道透析療法学会受託事業

北海道透析療法学会受託業務

4 その他

上記に係る運営を円滑に進めるため、次の事業を行う。

- 関係機関との連携を図るため、オンライン定例打合せ会の開催
- 財政基盤の強化(賛助会員・寄附先の拡充)